

1. 件 名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 H T T R 原子炉施設の補助冷却水系逃がし弁の弁ふた更新に伴う設計及び工事の計画の認可申請に係る行政相談
2. 日 時：令和4年9月5日（月） 16時05分～16時10分
3. 場 所：原子力規制庁 10階南会議室（TV会議により実施）
4. 出席者
  - （1）原子力規制庁 原子力規制部 研究炉等審査部門  
立元管理官補佐、望月安全審査専門職
  - （2）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
大洗研究所 高温工学試験研究炉部 技術副主幹 他1名  
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 担当者2名
5. 自動文字起こし結果  
別紙のとおり  
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料  
なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい。それでは行政相談について、回答の方をお伝えしたいと思います。
0:00:07	例年の6月の10日ですね、補助冷却系、逃し弁の植村講師にかかる、熱交に申請の要否ということで、行政相談をいただいております。
0:00:19	相談の内容につきましては、HTRの補助冷却水系逃し弁の蓋の更新ということで、05年度に補助冷却水補助冷却、
0:00:33	出口逃し弁において、ガスケットとの接触によって使用中の腐食が進行する部隊について、補修のための削り城が少なくなってきたことから、
0:00:46	当該データの更新を計画しており、本更新に係る設工認の要否について確認したいという内容でございました。
0:00:56	回答につきましては、本更新に係る設工認申請が不要ということでございます。
0:01:02	回答の理由ですが、
0:01:05	期限化と同一仕様に更新するものでありまして、麒麟課の設工認における記載の変更はないことから、試験の付則第2条の2、
0:01:17	第1項における、次女第1項第3号に上げる事項の変更を伴う工事以外の工事に該当することでございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:28	以上が行政相談の結果の報告になります。
0:01:33	何か J A さんの方で、ご質問等ありますでしょうか。
0:01:43	H T T R 川元です。質問等は特にありません。
0:01:48	はい。
0:01:50	はい。
0:01:52	こちら、イノイでございますけどもイノイからも特にございませんこちらの認識と合っているということを確認させていただきましたありがとうございます。はい。
0:02:03	よろしいですかね。規制庁緩和特段ありませんので、藤では
0:02:11	行政相談の結果の報告の方これで終了したいと思います。どうもありがとうございました。
0:02:17	ありがとうございました。ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。